

中国語の環

第127号

『中国語の環』編集室編 2024年9月

- 目次 10 **巻頭エッセイ** 翻訳に正解あり？
- 11 **中国語でどういう？** 「やってくる」と「過ぎ去っていく」
- 12 **例文で読き(=解き)ほぐす中国語文法**
Lesson 11 ベアを求めて… (その4)
- 13 **語彙学習の話** “区別詞”について
- 14 **紛らわしい文法表現** “由李老师主持”と“李老师主持”
- 16 **看图学汉语** 课堂活动
- 18 **中国語と文化** 中国手話と日本手話
- 19 **中国語の文法は面白い** 中国語の形容詞命令文(2)

ひとことエッセイ

中国語の成語の訳に日本語の慣用表現を当てる場合、「亡羊补牢」の「後の祭り」がよい例だが、よほど気を付けないと落とし穴に陥る。

“如虎添翼”の「鬼に金棒」はどうだろうか。ただでさえ強い者がいっそう強くなる形容？ 関羽が赤兔馬を手に入れたら、ドジャースに大谷翔平が加わったら、確かに「鬼に金棒」である。ただし中国語の“如虎添翼”には、《現代汉语词典》にも“也形容凶恶的得到援助后更加凶恶”（凶悪な者が援助を得ていっそう凶悪になることの形容にも）とあるとおり、「鬼に金棒」とは違って、よい意味にばかり使われるとは限らない。

“如虎添翼”に似た成語に“为虎傅羽”がある。《现汉》に“比喻帮助恶人，增加恶人的势力”（悪人に加担してその勢いを強めるたとえ）とあり「鬼に金棒」ではない。

“为虎傅羽”には出典があって、『韓非子』に『周書』（周代の古書）に曰くとして、「虎に翼をつけてやると、村に飛んで来て人を食おうとする」（大意）とある。

手元の辞典にはどちらにも「虎に翼，鬼に金棒」とあるが、はて？ （上野 恵司）

発行 一般財団法人日本中国語検定協会

本誌掲載の記事，写真，イラスト等を無断で複製・
複写・転載することを禁じます。

翻訳に正解あり？

李 長波（同志社大学）

かつて、ものの本でフランス語の*Tu as raison.*の日本語訳として、「お前の考えは正しい/お前の言うことはもっともだ/お前の言う通りさ/お説ごもっとも/それはそうだ/それもそうだ/そうだったね/いやまったくだ/それやそうさ/そうともさ/そう、その通り/そうだとも/そう、そう/それさ/なるほどね/なるほど/なるほど、そうだったね/そいつはいい/それがいいさ/それに限る/それもよからう/そういえば、そうだ/ほんとにそうだ/それがほんとなんだ/そいつはもっともな話だ/それがあたり前さ/おおきに」（岸田国土「舞臺の言葉」、『演劇美の本質』所収）のように、27もの訳が、思いつくままに（下線は引用者による）書き並べられているのを読んで、日本語ってほんとうに難しい言語だと思ったことがある。

最近になって、吉川幸次郎の“哎哟”の意味の説明を見るに及んで、どこの国の言語が難しいとは軽々に言うてはいけないと思うようになった。

“哎哟”*āiyō* については、『新華字典』は「驚き、痛み」を表すと説明するが、苦痛、つまり痛がっているときに発する“哎哟”は少し伸ばすように発音し、二、三回繰り返すのが普通。“哎哟”（あつ、あつ、あつ、……）または（ああ、ああ、ああ、……）を繰り返すか、“疼死我了！”（いたーい！）をあとに続けてもよい。実際、“哎哟”の意味は何も「痛み」や「驚き」には限らない。

1. 哎哟，二嫂，你好狠也！（ううむ、ねえさん、ひどいことをなさるね。）《元杂剧・神奴儿第二折》 2. 哎哟，唤我的是谁？（おや、誰だ俺を呼んでをるのは）《同・黑旋风第三折》 3. 哎哟，有杀人贼也！（や、人ごろしぢや。）《同・任风子第二折》 4. 哎哟，那厮雨点也似马鞭子丢。（やや、きやつめ、雨あられと鞭でたたきおるわ）《同・燕青博鱼第一折》 5. 哎哟，没头鬼又来了。（お、お、首なしの幽霊が、また出おつた。）《同・生金阁第三折》 6. 哎哟，天那！甚日得遂风雷？（むむ、青雲の望み遂ぐるはいつのこと。）《同・马陵道第三折》 7. 哎哟，儿也！（ああ、坊よ。）《元曲》（吉川幸次郎「描写の素材としての言語（一）」『季刊文藝學』第一號，秋田屋，1947年3月）

吉川幸次郎によると、以上7つの例文の“哎哟”は、それぞれ怨恨、驚訝、やや重い驚訝、驚訝と怨恨とを兼ねたもの、恐怖、感慨の意味だという。

かくのごとく説明されてみれば、母語ながら、いや母語だから、いかに無反省にこれらの意味を使い分けているか、ということに更めて気付かされてしまう。

先のフランス語の*Tu as raison.*の日本語訳も、いまの中国語の“哎哟”の訳も、時代を感じさせるところを差し引いても、日本語の表現のゆたかさを感じさせるに十分ではないか。いや、それにもまして、語感についても、母語話者よりは、非母語話者にこそ一日の長あり、と嘆ぜずにはいられない。

「やってくる」と「過ぎ去っていく」

張 勤（中京大学）

“过来”と“过去”は動詞または補語の形式で空間的または時間的の方向を表す表現として多用されて、“过来”は「話が行われる場所と時点のほうへやってくる」、“过去”は「話が行われる場所と時点から離れ、逆の方向へ向かっていく」といった意を表すもので、日本語の感覚でも理解することはそう難しくはない。

(1) 对面走过来几个来参观的人。(向こうから見学に来た数人がやってきた。)

(2) 你过去看看有停车位没有! (駐車スペースがあるか見てきてください。)

(3) 爸爸是从旧社会过来的人, 而我们却是在糖水中浸大的。(父は旧社会の出身だが、私たちは甘い水に浸かって育ったものだ。)

(4) 事情都过去二十五年了, 你就原谅爸吧! (もう25年も前のことだから、父さんを許してあげてくれ!)

ところが、以上のような空間的時間的な意味を次の例にあるように比喩的に用いられる場合は、日本語の感覚で理解しづらい部分が出てくるだろう。

(5) 我按下鼠标的瞬间就反应过来了, 可是文件已经被我删掉了。(マウスを押した瞬間に意識したが、ファイルはすでに私の手によって削除されてしまった。)

(6) 一连串的意外使他的心情一时无法从震惊中恢复过来。(ハプニングの連続に、彼の気分はしばらくショックから立ち直れなかった。)

(7) 她暖和过来了, 苍白的面颊上已经泛起红晕。(彼女は温まり、青白い頬に赤みがさした。)

(5)(6)は感覚や気持ち、(7)は体の状況が元に戻ることを表しており、“过来”で「元に戻る」というイメージを表現している。下の例は逆に身体においてある種の「異常な状況に陥る」ことのイメージとして“过去”が使われている。

(8) 闫妮的经典搞怪表情加上强大欢乐的配音, 看完不笑抽过去才怪! (闫妮の独特のおどけた表情と力強く楽しい音響効果が相まって、見終わった後に笑いがこぼれないのが不思議なくらいだ!)

(9) 她那段胡乱拉扯的独白让我笑得都快晕过去了。(彼女のでたらめな独白にわたしは大笑いして気絶するほどだった。)

話し手がいるのは正常な境地で、「やってくる」ことはすなわち「元に戻る」ことになるが、それと逆の方向へ「過ぎ去っていく」ことは正常な境地から離れ、異常な状態になってくるというイメージが読み取れる。次の例も同じであろう。

(10) 没的吃, 没的睡, 也熬过来, 挺过来了。(食べるものもなく、寝れなかったが、何とか乗り切った。)

(11) 小商铺里的商品琳琅满目, 让人看不过来。(小さな店にはいい品物がずらりとあり、見きれない。)(看不过来=「見終わる」という正常な状態に戻れない。)

Lesson11 ペアを求めて…（その4）

古川 裕（大阪大学）

単独＝シングルでは不自然な表現でも、ペア＝ダブルにすると安定して自然になるという興味深い現象を見てきました。今回も中国語ではどのようなペアが成立するか実例を観察してみましょう。

ペアすなわち「対（つい）」になるものとして、まず一番理解しやすいのは〔前：后〕〔上：下〕〔左：右〕〔里：外〕…のような空間表現の反義語ペアです。残念ながら文字数の関係ですべての例に日本語訳を添えることができませんので、ぜひ辞書を引いてそれぞれの意味や用法を調べてください。

- (1) 〔前：后〕前因后果、空前绝后、前怕狼后怕虎、前不着村后不着店
- (2) 〔上：下〕上躑下跳、上吐下泻、七上八下、上梁不正下梁歪
- (3) 〔左：右〕左邻右舍、左膀右臂、左顾右盼、左一个电话右一个电话
- (4) 〔里：外〕里应外合、里出外进、吃里扒外、里三层外三层
- (5) 〔南：北〕南腔北调、山南海北、天南地北、走南闯北
- (6) 〔东：西〕东奔西跑、东倒西歪、说东道西、东家长西家短
- (7) 〔横：竖〕横七竖八、横眉竖眼、横开会竖研究、横挑鼻子竖挑眼

これらのペアが作る表現で最も安定するのは“四字格”いわゆる四字成句・四字熟語ですが、必ずしも四文字に収まるわけではなく、更に長くて大きな対を構成することもできます。例(8)の唐詩のように文学作品で多用される対句は、まさしくペアであることの安定性を活用したレトリックです。

- (8) 〔前：后〕前不见古人，后不见来者。念天地之悠悠，独怆然而涕下。

（陈子昂《登幽州台歌》）

中国語では人間の身体部位もペアを作ります。前回Lesson10では“鼻子”（鼻）と“眼睛”（目）のペアを紹介しましたが、下のような身体部位ペアもあります。

- (9) 〔鼻子：眼睛〕有鼻子有眼、横挑鼻子竖挑眼、鼻子是鼻子，眼睛是眼睛
- (10) 〔手：脚〕大手大脚、动手动脚、碍手碍脚、指手画脚、手忙脚乱
- (11) 〔头：脑〕摇头晃脑、鬼头鬼脑、呆头呆脑、没头没脑、油头滑脑
- (12) 〔头：脸〕有头有脸、劈头盖脸、平头正脸
- (13) 〔头：面〕改头换面、出头露面、抛头露面、牛头马面、蓬头垢面
- (14) 〔头：尾〕有头有尾、藏头露尾、彻头彻尾、虎头蛇尾、街头巷尾
- (15) 〔脸：脖子〕脸红脖子粗
- (16) 〔眉：眼〕眉开眼笑、眉来眼去、挤眉弄眼、贼眉鼠眼
- (17) 〔嘴：舌〕七嘴八舌、油嘴滑舌、尖嘴薄舌、贫嘴薄舌
- (18) 〔唇：舌〕唇枪舌剑、唇枪舌战、摇唇鼓舌
- (19) 〔心：肺〕没心没肺、缺心少肺、狼心狗肺

“区別詞”について

沈 国威（浙江工商大学）

現代中国語には、形容詞の下位類に“区別詞”がある。“区別詞”とはその名の通り、事物を区別する機能を持つ一群の語である。“区別詞”には“男、女、金、銀、綿、雌、雄”のような古くからある一字のものもあれば、“人工、人造、大型、小型、超級、上位、低碳”のような近代になってから造語された二字のものもある。後者の方が圧倒的に多く、いまでも増えつつある。“区別詞”はそのまま他の名詞を修飾するが、主語、目的語になれないことから、名詞性が弱い。“是…的”の文型に入るが、述語になれないし、“不/很”の修飾も受けられないことから典型的な形容詞でもない。述語として使えないため、“非谓形容词”とも呼ばれる。

呂叔湘と饒長溶の両氏が、1960年代初頭に完成させたが、文化大革命を隔て1981年にようやく公刊した〈试论非谓形容词〉（《中国语文》1981-5）は、初めて“区別詞”を正面から取り上げたものである。この論文は“非谓形容词”を432語リストアップし、その文法的性質を詳細に分析している。その後、研究論文が徐々に増えたが、日本の近代語研究に関係付けて行うものが少ないのが改善すべき点である。というのは、現代中国語にある“区別詞”は、その殆どが20世紀に入ってから発生した新語であり、また日中同形語が多いからである。呂氏らの論文にリストアップされた432語のうち251語が日中同形語である。日本語には連体詞というものがある。「この、あらゆる、大きな」のほかに「人工、国立、運動」といった二字新漢語が夥しい数にのぼっている。このような語の急増は、科学技術の文脈で事物を細かく表現したり、規定したりするという概念の精密化と関係がある。形容詞は本来、自然な状態、性質や心情を表すもので、人間によって付加された属性は表現できないので、“区別詞”が登場する所以である。事物の属性を細かく規定することで、また“属性詞”とも言うわけである。“属性詞”に関しては、2つの視点を欠かせない。1つは近代語彙史および日中語彙交流で、いま1つは外国語教育である。

“区別詞”には、日中同形語が多い。その1語1語の歴史を明らかにすることにより、日中間の文化交流、近代的知識の移動および翻訳史を跡づけることが可能であるだけでなく、漢字による造語のメカニズムの究明にも寄与するであろう。

いま1つは、外国語教育への応用である。《現代汉语词典》では、第5版（2005年）から“属性詞”と注記するようになったが、《国际中文教育中文水平等级标准》（2021）の単語リストでは、品詞を非常に細かく分類しているにもかかわらず、“区別詞”を立てていない。語によっては名詞と形容詞に入れられている。“区別詞”は名詞とも形容詞とも異なる使い方をするもので、独特の組み合わせを有する語や名詞と形容詞の間に揺れる語もある。語彙教育のシラバスでしかるべき説明が望ましいであろう。

“由李老师主持”と“李老师主持”

魯 曉琨（文京学院大学）

以下の3種の文型は同じことを表しています。

(1) 李老师主持今天的会议。(李先生は今日の会議の司会を担当します。)

文型1 「N_施+V+N_受」

(2) 由李老师主持今天的会议。(李先生が今日の会議の司会を担当します。)

文型2 「由N_施+V+N_受」

(3) 今天的会议由李老师主持。(今日の会議は李先生が司会を担当します。)

文型3 「N_受+由N_施+V」

この場合、中国語の基本的な文型1で表現できるのみならず、文型2と文型3でも表現できます。しかし、基本的な文型1で表現できるのが広範囲であるのに対し、文型2と文型3で表現できる範囲は限られています。例えば、

(4) 李老师吃苹果。(李先生はリンゴを食べます。)

*由李老师吃苹果。

*苹果由李老师吃。

(5) 李老师帮助小王。(李先生は王さんを助けます。)

*由李老师帮助小王。

*小王由李老师帮助。

例(4)(5)は文型1から文型2、文型3への変換はできません。それは“由”を用いる文型2、文型3は独特な構文意味を持って入るからです。“由”を用いる文型が使えるのは「ある人はあることを担当する」においてのみです。

また、この3種の文型にどのような違いがあるかも問題となります。3種の文型の違いは情報伝達という語用の視点から考えないと説明できないため、言葉の情報伝達に関する概念を理解しておきましょう。

言葉を発す目的は情報伝達にあります。そのため、発した一文の中に必ず「新情報」が入っています。「新情報」とはつまり聞き手が知らない情報です。一文が全部新情報である場合もあれば、一部が新情報である場合もあります。一部が新情報である場合、他の部分は「旧情報」です。「旧情報」は話し手と聞き手が両方とも知っている情報です。3種の文型の違いを情報伝達の視点から考えてみましょう。

●文型1 「N_施+V+N_受」

この文型では、一文が全部新情報の場合もありますが、「N_施」が旧情報であるケースが多いです。「N_施」が旧情報である場合、「V+N_受」は新情報です。(1) “李老师主持今天的会议”では、“李老师”は何の仕事を担当するかということについて話す場面で用いられ、“李老师”は旧情報であるが、“主持今天的会议”は新情報です。

●文型2 「由N_施+V+N_受」

この文型では、一文が全部新情報です。また、この文型では、話し手が“由”を用いて「N_施」にフォーカスを当て、「N_施」以外の人を排除するという意味が加わります。(2)“由李老師主持今天的会议”では、「誰が」が何の仕事を担当するかということについて話す場面で用いられます。“由李老師”は“李老師”にフォーカスを当て、“主持今天的会议”の可能性のある他の人を排除しています。もう一例を見てみましょう。

(6)让他们一定要把钱汇入咱们账号, 由咱们管理开支。

(彼らに必ず私たちの銀行口座にお金を振り込ませてください。私たちが支出を管理します。)

例(6)では、“由咱们管理开支”は全部新情報です。“由咱们”は“咱们”にフォーカスを当て、“他们”を排除しています。

●文型3「N_受+由N_施+V」

この文型では、「N_受」は必ず旧情報ですが、「由N_施+V」は新情報です。また、この文型でも、話し手が“由”を用いて「N_施」にフォーカスを当て、「N_施」以外の人を排除するという意味が加わります。(3)“今天的会议由李老師主持”では、(1)とは逆に、“今天的会议”の司会を「誰が」担当するかということについて話す場面で用いられ、“由李老師主持”は新情報ですが、“今天的会议”は旧情報です。また“由李老師”は文型2と同じく、“李老師”にフォーカスを当て、“李老師”以外の人を排除しています。もう少し例文を見てみましょう。

(7)他露出得意的微笑, 这顿饭由他做东。

(彼は得意げな微笑みを見せており、この会食は彼がご馳走するからです。)

(8)两束鲜花由一个男仆拿着, 毕恭毕敬地随在他后面。

(花束二つは男性の使用人が持っていて、恭しく彼の後に付いています。)

例(7)は会食席での話で、“这顿饭”は旧情報で、“由他做东”が新情報です。また“由他”は“他”にフォーカスを当て、会食に参加している他の人を排除しています。(8)も同様の説明ができます。

このように、3種の文型の違いは情報の伝達方法により生じています。そのため、何を伝達したいかに応じて文型を選択します。例えば、

(9)a 下面, 由王菲演唱“容易受伤的女人”。

(次は、王菲さんが「傷つきやすい女」を歌います。)

b 下面, 王菲演唱“容易受伤的女人”。

(次は、王菲さんは「傷つきやすい女」を歌います。)

例(9)はコンサートでの司会者のセリフです。(9)aでは、複数の歌手が出演しているコンサートにおいて、“王菲”が“容易受伤的女人”を歌うという新情報を伝えるのみならず、“王菲”以外の出演者を排除しています。(9)bでは、“王菲”一人のコンサートでもよく、“王菲”は聴衆が知っている旧情報で、伝える新情報は“容易受伤的女人”を歌うことだけです。

课堂活动【授業風景】

絵 張 恢

文 『中国語の環』編集室



上学 shàng/xué

学校に行く，登校する

- 八点上学 bā diǎn shàngxué
8時に登校する
- 下学 xià/xué 下校する



起立 qǐlì

起立する

- 起立，敬礼！ Qǐlì, jìnglǐ! 起立，礼！
- 从椅子上站起来 cóng yǐzi shàng
zhànqilai 椅子から立ち上がる



上课 shàng/kè

授業を受ける，（教師が）授業をする

- 九点开始上课 jiǔ diǎn kāishǐ shàngkè
9時に授業が始まる
- 下课 xià/kè 授業が終わる



打开课本 dǎkāi kèběn

教科書を開く

- 打开第十页 dǎkāi dì-shí yè
10ページを開く
- 把书合上 bǎ shū héshàng 本を閉じる



听课 tīng/kè

授業を受ける，講義を聞く

- 认真听课 rènzhēn tīngkè
まじめに授業を受ける
- 听讲 tīng/jiǎng 講義や講演を聞く



举手 jǔ/shǒu

手を挙げる，挙手する

- 有问题请举手。 Yǒu wèntí qǐng jǔshǒu.
質問があれば手を挙げてください。
- 举手礼 jǔshǒulǐ 挙手の礼



朗读 lǎngdú

朗読する

- ▶ 朗读故事 lǎngdú gùshi 物語を朗読する
- ▶ 背诵课文 bèisòng kèwén 教科書の本文を暗唱する
- ▶ 朗诵唐诗 lǎngsòng Tángshī 唐詩を朗唱する



讨论 tāolùn

討論する，ディスカッションする

- ▶ 讨论学习计划 tāolùn xuéjí jìhuà 学習計画について話し合う
- ▶ 讨论会 tāolùnhuì 討論会



考试 kǎoshì

試験する，テストする

- ▶ 交卷(儿) jiāo/juàn(r) 答案を提出する
- ▶ 及格 jí//gé 合格する
- ▶ 补考 bǔkǎo 追試験をする



留作业 liú zuòyè

宿題を出す

- ▶ 做作业 zuò zuòyè 宿題をする
- ▶ 交作业 jiāo zuòyè 宿題を提出する
- ▶ 批改作业 pīgǎi zuòyè 宿題を添削する



扫除 sǎochú

掃除する，清掃する

- ▶ 进行扫除 jìnxíng sǎochú 掃除をする
- ▶ 打扫干净 dǎosǎogānjìng きれいに掃除する
- ▶ 值日生 zhírìshēng 当番の生徒



放学 fàngxué

学校がひける，授業が終わり下校する

- ▶ 下午五点放学 xiàwǔ wǔ diǎn fàngxué 午後5時に学校がひける
- ▶ 回家 huí jiā 家に帰る，帰宅する

中国手話と日本手話

加藤 徹 (明治大学)

“手語” shǒuyǔ (手話) は奥深い。手話をマスターするのは大変だが、手話の本質とは何か、そのコンセプトを教養として理解することは、中国語学習においても役立つ。

音が聞こえない、あるいは聞こえづらい聴覚障がい者の数は、全世界で5億人弱。中国は約2,700万人、日本は約30万人。国や地域による人口比の差は大きい。

手話は世界共通ではない。「口話」つまり音声言語と同様、手話にも外国語や方言の違いがある。口話のエスペラントに相当する国際手話(“国際手語” guójī shǒuyǔ)もあるが、世界各地のろう者が日常会話で使う手話は、日本手話語族(“日本手話語系” Riběn shǒuyǔ yùxì。日本や韓国、台湾など)、中国手話語族、フランス手話語族(米国やアイルランド、タイも含む)、イギリス手話語族(オセアニアも含む)、ドイツ手話語族(ポーランドやイスラエルも含む)、その他に分かれる。

手話は、口話とは違う論理構造と特長をもつ、洗練された言語だ。

日本の手話には、手話をネイティブ的に習得した人が使う「日本手話」と、座学で学ぶ人が使う「日本語対応手話」の2種類がある。興味深いことに、母語話者的な日本手話の語順は、中国語と部分的に似ている。

「今日はどこへ行きますか？」を「日本語対応手話」では、「今日」「どこ?」「行く」と手話単語を逐語訳的にならべて表現する。口話と語順は同じだが、助詞「は」「へ」「か」や、助動詞「ます」は省略する。日本語対応手話は、口話の日本語を母語とする中途失聴者や難聴者、聴者の手話学習者のあいだで使われる。

これに対して、「日本手話」では、「今日」「行く」「どこ?」という語順にする。日本手話は、伝統文化の手話、ろう者的手話、慣習の手話とも呼ばれる。両親とも聴覚障がい者で手話を使う家庭に生まれ育った人など、ネイティブ的に手話を習得した日本人が自然と身につける手話だ。日本人であっても、手話は中国語の“今天去哪儿?” Jīntiān qù nǎr? の語順のほうが、頭に内容がスッキリ入る。

逆もまた真なり。中国でも、手話単語の語順を、口話の中国語のSVO式ではなく、日本語に似たSOV式に並べることがある。例えば“灭火” mièhuǒ (火を消す)は、「中国語対応手話」では動詞“灭”(滅)のあとに名詞“火”というVO式語順だが、中国の聴覚障がい者にとって自然な「中国手話」では、“火”のあとに“灭”と、日本語的なOV式語順になる。意味が狭くてハッキリした手話単語を先に示すほうが、具体的にイメージを思い浮かべて理解しやすい。手話独自の合理性だ。

手話の研究教育は、高等教育機関でも行われている。日本では関西学院大学手話言語研究センターその他があり、中国では南京特別教育師範学院その他の大学に手話学科がある。一般学生も手話のコンセプトを理解しておいて、損はない。

中国語の形容詞命令文(2)

王 志英 (沖縄大学)

2. “形容詞+一点儿”, “形容詞+着+ (一点儿)” の形としての命令文

比較構文と同じように、形容詞の後の“一点儿”はもともと比較した後の差を表し、命令文において、相手に今の状態、状況、或いは結果を基準とし、これからもう少しその状態、状況、或いは結果を変えるよう要求する時の比較マーカである。

(1)* 跑快。

(2) 跑快一点儿。(もうちょっと早く走れ。)

(1)は相手にどのぐらい早く走ってもらうかは参照点がないため、指示している内容が明確でない。(2)は今走っている状態(参照点)と比較し、今よりこれからもう少し速く走るようにという意味を表す。

(3)a 快读。(早く読んでください。)

b 快一点读。(早く読んでください。)

aは相手に行動を早く開始するようにと催促する意味しかない。bは相手をせかせかす意味や、今の「読む」スピードをもう少し上げることが要求する意味もある。

聞き手に形容詞の「到達点」までと指示を出す時、“一点儿”をつける必要はない。

(4) 你把话说清楚。(話を分かりやすく言いなさい。)

“清楚”の「到達点」は相手が理解できるまでということである。もし、話している内容を「もう少し明確に話しなさい」という文脈であれば、“一点儿”が要る。

(5) 你把话再说清楚一点儿。(話をもう少し分かりやすく言いなさい。)

「到達点」を示す形容詞の後に“了”がつく場合、再確認、強調する意味を表し、聞き手との共有知識を背景に話し手がある事態の変化を要求するのである。

(6) 坐好了, 我要开船了。(しっかり座っていてね、船を出しますから。)

“快”, “慢”の後に“着”をつける用法がある。“快着!”は単独で使われる時、相手を催促し、ある動作をし始めようと要求する意味を表し、“慢着!”は相手の行動を制止する意味を表す。反復の場合、“快着!”は催促する意味と動作のスピードを上げるようと要求する意味がある。“慢着!”は相手にある動作をゆっくりするようと勧告し、要求する意味も表す。

(7) 快着! 都九点了还不动身!(早く、もうすぐ9時なのに、まだ行かないの!)

(8) 快着! 快着! 要下雨了。(早く早く、雨が降ってくるよ。)

(9) 慢着! 等他们来了再走。(待って、彼らが来てから行ってください。)

(10) 慢着! 慢着! 地上滑得很呢。(気をつけて、気をつけて、地面は滑りますよ。)

“快着!”, “慢着!”の後に“一点儿”があれば、今の状態より更に変化を求めるのである。

(11) 快着点儿, 车马上就要来了。(車はすぐ来ます。急がなければなりません。)